

Information

SDGsを推進する学生組織として「KAIT SDGs HUB」が、学生メンバー7名により発足しました。

これまで本学では、教職員を中心として 教育・研究・地域貢献の分野で各々SDGsを推進しており、一定の成果をあげてきました。教育では、SDGsが提唱する以前から開講されていた「Stop the CO2プロジェクト」を初めとして、講義や実習を伴うカリキュラムが展開されています。また学内外で展開されている研究活動は100件以上ありますが、SDGsと無関係な研究を探すことが困難なくらいです。さらに、SDGs未来都市である神奈川県と連携した地域貢献活動も行ってきました。

しかし、今までの活動だけでは不十分な部分もありました。まず、新型コロナウイルスの流行により、人と人が交流するような活動が大変やりにくくなっていることでした。例えば、SDGsに関するフィールドワークは全く実施できない状態です。

また、大学全体としてみると、SDGsに関する活動は行っているものの、その成果を十分に情報発信できていないことも歯がゆい問題でした。担当する教職員が個別に発表しているだけでは限界があり、協力者を集めることも困難でした。

これらを踏まえて、本学に学生が積極的にSDGsを推進する組織ができました。

「KAIT SDGs HUB」は、その活動を大学が積極的にサポートする「学生支援プロジェクト2021」の一環です。そのため、外部講師を招い

学生組織「KAIT SDGs HUB」の発足

て勉強会を開催することも、学内外のSDGs関連の有料の催し物に参加することも可能です。また写真は、KAIT SDGs HUBの発足ミーティングに参加したメンバーで、Zoom画面のスクリーンショットです。（今後、KAIT SDGs HUBのメンバーは増員を計画しています。）このように学内外の人と交流する際には、ネット経由の環境も存分に使うことができます。

この学生組織の最初の使命は、SDGs関連の活動に参加し、理解した内容を大学の広報誌やホームページなどを用いて学内外に情報発信することです。

SDGsは「継続的」であることが主眼です。できることから無理なく進めていきたいと思っています。

（神奈川県立大学 SDGs WG 主査 / 工学部 電気電子情報工学科教授 小室 貴紀）



メンバーによる第一回Zoomミーティングの様子



公式ホームページ
<https://kait-sdgs-hub.jp>

KAITソーラーカープロジェクトがソーラーカーレース鈴鹿2021で総合3位入賞！

本学「KAITソーラーカープロジェクト」が、7月31日に鈴鹿サーキット（三重県鈴鹿市）で行われた「FIA Electric & New Energy Championship ソーラーカーレース鈴鹿2021」の5時間耐久レースにて、総合3位・FIAオリンピッククラス3位を獲得しました。

また、続いて同チームは、8月8日から秋田県大湯村ソーラーボートラインで行われた「World Green challenge2021」に出場。大会中は悪天候に見舞われ、短縮時間・短縮コースでの実施。本学チームは総合4位、クラス3位に入賞しました。



総合3位入賞で表彰台に上がりました



KAITソーラーカープロジェクトの皆さん



大湯村の大会：表彰の様子

2021年地区支部等の行事予定

今年の地区別懇親会は、新型コロナウイルス感染状況に予断を許さない状況ではありますが、ワクチン接種の進展を期待して以下の通り開催を予定しています。出席ご希望の方は幾徳学園同窓会ホームページのお問い合わせフォームにて、希望日時・場所を記載し送信してください。【申込期限：10月31日】

なお、新型コロナウイルス感染状況により開催地域で緊急事態宣言、または、まん延防止重点措置の発令があった場合は該当地区の懇親会は中止としていたします。中止の場合は、ホームページで周知、参加希望をいただいた方にはメールにて連絡いたします。

■地区別懇親会

日時：2021年11月21日（日） 12:00～14:00
会場：博多 頤和園（いわえん）

日時：2021年11月28日（日） 12:00～14:00
会場：京都 ホテルグランヴィア京都

日時：2021年12月19日（日） 12:00～14:00
会場：仙台 ホテル仙台ガーデンパレス

■第12回 静岡・東海支部会

日時：2021年12月18日（土） 12:00～14:00
会場：浜松 ホテルクラウンパレス浜松

※地区別懇親会はその地区の出身者に限らず、ご都合のよい会場（博多、京都、仙台、浜松）へご参加ください。

2021 秋
Vol.32IKUTOKUGAKUEN
News Letter 2021

幾徳学園同窓会会報

<http://www.kait-ext.com/kaitweb/>

■ 2021年10月1日発行 ■ 発行人 / 中山 裕之 ■ 発行 / 幾徳学園同窓会

○住所変更及び問い合わせは下記へご連絡下さい。〒243-0292 神奈川県厚木市下荻野1030
幾徳学園同窓会事務局（学生課内）gakusei@kait.jp TEL.046-241-9394 FAX.046-242-3529

幾徳学園同窓会 会長

中山 裕之

Message

会長ごあいさつ

幾徳学園同窓会の皆様、いかにお過ごしでしょうか。新型コロナウイルスの感染が継続する中、ワクチン接種が進んでいますが安心

できる状況には程遠く、皆様の生活もまだまだ厳しい状況が継続しているものとお見舞い申し上げます。

大学では、前期授業は対面授業とオンライン授業の併用で実施され終了し、後期も同様の授業形式となり、学生、教職員への負担は変わらないままとなっております。このような状況が継続していることから今後も同窓会として学園への支援を続けたいと思います。

さて、今年もホームカミングデーに合わせ幾徳学園同窓会総会の開催を皆様にお知らせする時期となりましたが、今回もホームカミングデーの中止が決定され、皆様にお集まりいただく形での同窓会総会の開催も見送らざるを得ない状況になりました。昨年同様、同窓会

ホームページからの議案書配布及びご意見の収集という形式での実施となりますのでご理解、ご了承の程お願いいたします。

一方、11月、12月に先送りしました地区懇親会、静岡支部懇親会につきましてはワクチン接種の進展が期待されることから現状では開催の予定で準備を進めております。開催日直前の感染状況で見直す可能性はありますが、詳細につきましては最終ページに記載しておりますのでご確認ください。

今回の会報では、このような行動自粛の状況下、社会で活躍されている卒業生を紹介させていただいております。皆様に於かれましては同様の状況の中で、ご活躍のことと思います。ワクチン接種による状況改善に期待しつつ、会員皆様のご健康・ご多幸を理事一同、心より祈念しております。

新型コロナウイルス感染継続下での幾徳学園同窓会総会開催について

学園側ホームカミングデーの中止に伴い、同窓会総会も感染防止の観点から例年通りの開催を断念し、昨年同様、小規模での開催とすることにいたしました。実施要項を以下に記します。

実施要項

1. 開催日時：11月6日（土）13:00～
場所：ITエクステンションセンター（本厚木駅前）
2. 総会出席者は原則同窓会役員のみと感染防止策を取った上で開催
※会員の方の出席希望については3密にならない範囲で考慮します
3. 議案書は総会の一週間前にHPに公開する（閲覧用パスワードは下記）
※第三者への再配布は禁止させていただきます
4. 議案書とともに投稿フォームをHPに設定し会員からの意見をいただく
5. 総会では投稿された意見を共有し審議を行う

詳細が確定しましたら同窓会ホームページにてお知らせいたします。

例年通りの開催ができず大変残念ではありますが、皆様の安全第一を優先した対応でありますことをご理解いただきたく、よろしくお願い致します。

【総会議案書閲覧パスワード：ikudoso1106】

●幾徳学園卒業生数（令和3年3月末現在） 高等 / 1,152名 大学 / 36,563名 大学院 / 2,154名

Contents

会長ごあいさつ	01
総会実施について	
卒業生紹介	02
学内外ネットワークの強化等	03
Information	04
学生組織「KAIT SDGs HUB」	
ソーラーカープロジェクト	
地区支部等の活動のご案内	

卒業生の活躍

「フレグランス」と「キャンドル」の融合で豊かな生活
日本人に合う香りを開発・提供し続けたい

藤井 省吾 さん

東京都出身 1978年生まれ
1998年4月 神奈川工科大学入学
2003年3月 工学部応用化学科卒業
2004年1月 東洋工業株式会社入社
2013年2月 GRASSE TOKYO株式会社創業
2017年10月 東洋工業株式会社 代表取締役社長就任
2017年10月 GRASSE TOKYO株式会社
代表取締役社長就任

学生時代に海外へ行き、香水の瓶に魅かれ収集するほど、元々香りは好きで、興味はありましたが、アロマセラピーについては知識がなかったため、アロマキャンドルの開発時は、主原料のワックスと香りについてじっくりと勉強し、現在の仕事につながっています。フレグランス部門を独立させ、社名にもなっている「グラース」は、香水産業の発祥地、南フランスのグラースからきています。グラースウキョウのコンセプトは、「日本人に合う香り」。日本人の嗅覚は繊細で、海外製の香りが強烈に感じることもあるので、グラースのフランス人調香師と組み、日本人向けの香りを開発しています。

現在の仕事に不可欠だった「化学」への進路

理系の進路を決めかねていた時期に、家庭教師の大学生が、私が問題を解くかわらで環式化合物をスラスラ書いているのを「カッコいい」と感じたのがきっかけで化学の道に進みました。応用化学科では物理が必修ですが、高校では化学と生物を専攻していたため物理の知識が無く、入学当初は苦労しましたが、基礎から学べる体制があったので、しっかり勉強できました。キャンドルは炭素化合物で精油も有機化合物なので、現在の仕事では、かなり化学の知識が役に立っています。

4年次の卒業研究は、大型のX線結晶構造解析機がある伊藤徹三研究室に所属し物理化学を専攻。金属錯体を生成しX線を照射し、データ化したものを分子構造として可視化しますが、小さな結晶状の錯体が生成される時間が決まっているので、深夜まで実験をして翌早朝に研究室に行き、続きの実験を行うこともしばしばありました。また、何度も根気よく繰り返し取り組む姿勢は、卒業研究を通して身につく、これは現在も変わっていません。

自社製の「アロマキャンドル製作」を通し、
試行錯誤を重ねる

人と人をつなぐことが好きなので、卒業後は人材関連企業に入社しました。その後、1947年創業の父が経営しているキャンドルメーカーの東洋工業に入社。2004年に入社。当時、海外製のアロマキャンドルブームが到来し、需要の高まりもあって、「新しいことに取り組みたい」という思いを胸に「自社製アロマキャンドルを創ろう」と決意。試行錯誤を



アロマキャンドル：東洋工業（株）製造の手前は voyage アロマキャンドル「ティー」。

重ねオリジナルアロマキャンドルを2年がかりで完成させました。フレグランス系は今後も成長すると確信し「フレグランス部門」を独立させ2013年に「グラースウキョウ」として分社化。アロマ・フレグランス雑貨、ボディケア商品の製造販売などを手がけ、4年前に両社の代表に就任しました。

「香の具」tetote が東京ビジネスアワード
の優秀賞を受賞

2018年度 東京ビジネスデザインアワード (TBDA) ②に参加。グラースウキョウで開発を手がけた香る水彩絵の具の「香の具 (かのぐ)」と、東洋工業で開発したアロマキャンドル付きメッセージカードの「tetote (テトテ)」が同時に優秀賞を受賞し、商品化しました。香の具は、日本文具大賞2020も受賞。外部デザイナーとのマッチングは非常に新鮮でした。

2008年にアロマセラピーインストラクターの資格を取得しお客様にアロマセラピーの魅力を広めてきましたが、さらに掘り下げ心身への作用をお伝

えるため、また適切なアロマの提案をするため2018年にアロマセラピストの資格も取得。インストラクターは人に伝える仕事、セラピストは施術をする仕事で、共に解剖生理学で身体の勉強をしますが、人に触れるセラピストは、より深く学びます。精油 (エッセンシャルオイル) には薬理作用があり、フランスやベルギーでは精油を薬として治療に役立てていますが、最初にイギリス式のアロマセラピートリートメントとして伝わった日本では薬として認められていません。将来、様々な研究機関と協力し、精油の化学的なエビデンスを活用した薬理作用のある商品開発に挑みたいですね。そして、お気に入りのフレグランスとキャンドルの灯りのある生活を取り入れ、豊かな日々を送っていたくサポートができればと願っています。

※東京ビジネスデザインアワード (TBDA)：2012年からスタートしたアワード。東京都内の優れたものづくり企業とクリエイター (デザイナー) をつなげ、新しいビジネスを生み出す支援事業。



香の具：日本文具大賞を受賞した「香の具」。
写真提供：グラースウキョウ (株)。

学びやすい環境実現に向け、学内外ネットワークを強化

情報通信環境の整備について

より快適に、質の高いオンライン授業が実現できるよう、本学では通信環境の大幅な強化を行っています。2021年度後期には、新しい高速ネットワークを学内に整備し、学内のどこでもストレスなくオンライン授業を受けられるWi-Fi環境を実現。また年度内に学内及び学外への通信基盤を超高速回線としますので、リアルタイム式授業の配信がよりスムーズとなり、自宅で快適に授業が受けられるようになり、さらに、より深いコミュニケーションが可能な、一歩進んだオンライン授業の展開を後押しします。セキュリティ面も大きく強化した新たな通信環境は、コロナ収束以降の授業や研究においても、大きく活用される新たなインフラとなるものです。



一般の方を対象としたイベントやワークショップに是非ご参加ください

大学では、地域連携を主な目的として、様々なイベントやワークショップが開催されています。

今般、コロナ禍による対面での開催が難しくなる中、Zoom等を利用したオンライン開催にシフトし、遠方の方も参加しやすい環境を整えております。

大学ホームページで随時ご案内させていただきますのでご参加いただければ幸いです。



これまで実施したイベント、ワークショップ

- 先進AI研究所ワークショップ「時代を革新する先進のAI技術」(7月 対面・オンライン)
- シンポジウム「コロナ禍における災害対策」(8月 オンライン)
- 流れのふし展 会場：静岡科学館る・く・る (8月 展示体験)
- 防災・災害ケア基礎講座ワークショップ(9月 オンライン)
- 他、高校生を対象とした講座やイベント



大学HP、同窓会HPへは、こちらからご覧いただけます

※異動届(住所変更等)は同窓会ホームページから登録をお願いします。

神奈川工科大学HP

<https://kait.jp>



幾徳学園同窓会HP

<http://www.kait-ext.comkaitweb/>

